

# いわて生衛だより

編集・発行  
 (公財)岩手県生活衛生  
 営業指導センター  
 電話 019(624)6642  
 FAX 019(654)2741

## 岩手県総合防災訓練に参加！



（知事から子供たちに豚汁を配っていただきました。於：山田町豊間根小学校）

平成25年3月25日、岩手県生活衛生同業組合中央会と岩手県生活衛生営業指導センターは、「大規模災害発生時における生衛団体による被災者支援のサービスの提供等」について、岩手県庁で達増知事と協定を結びました。

これをきっかけとして岩手県から機関として参加要請があり、平成30年11月10日、宮古地域で行われた岩手県総合防災訓練に参加しました。

訓練当日は、宮古地区の生活衛生同業組合連絡協議会（会長 堀田尚志氏）会員8名と県中央会職員2名の計10名が参加し、宮古市、山田町で、「応急食料炊出し訓練」として、訓練参加の避難住民等に、合計450食の豚汁を提供しました。山田町の訓練会場では、達増知事にも炊出し支援を行っていただきました。

今後とも、県内全域で大規模災害時の支援が行えるよう取り組んでまいります。

### 主 な 内 容

年頭のごあいさつ …………… 2	“外国人客おもてなし”ガイドブック(宿泊業編)等を受贈 … 8
第30回岩手県生活衛生大会が開催されました… 3	「岩手セイエイ賞」を創設し、贈呈しました… 8
各種表彰受賞者 …………… 3～4	県内2校に出向いて体験学習を実施… 9
秋の叙勲・褒章受章者 …………… 4～5	『経営等情報交換会』を開催 …………… 9
時の話題 …………… 5	指導センターの応援団 …………… 9
組合だより …………… 6～7	指導センターの主な事業(30年度)… 10
すし業、中華料理、食肉、美容業、旅館ホテル	『衛生管理セミナー』を開催 …………… 10



## 年頭のごあいさつ

(公財)岩手県生活衛生営業指導センター

理事長 古澤 淳

あけましておめでとうございます

皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃から当センターの事業につきまして、深い御理解と多大な御協力を頂いておりますことに心から御礼申し上げます。

さて、間もなく東日本大震災から8年になるうとしています。

被災地の復興は着実に進んでおり、今年は、沿岸各地で三陸防災復興プロジェクト2019、釜石市においてラグビーW杯が開催されるなど明るい話題もありますが、本設店舗での営業が見通すことができない方もおり、また、本設店舗移転後の新たな経営課題に直面している方もおりますので、センターといたしましては、引き続き関係機関と連携しながら支援して参ります。

高齢化社会に対応した事業として、理容組合が主幹となり各組合が連携し、公民館等で開催され

ている高齢者交流サロンに出向いて講座を開催する地域活性化連携事業は2年度目になりましたが、参加する組合が増え、新たに取り組んでみようとする地域もあります。当センターは企画調整業務を担っておりますが、生活衛生関係営業も地域福祉に積極的に関わっていくきっかけとなり、この輪が広がることを願っています。

生活衛生関係営業は、地域に密着した産業として、県民の方々に潤いのある暮らしに必要なサービスを提供しておりますが、様々な課題も抱えています。

センターでは、各組合などの御意見も聞きながら、今年も指導相談事業、各種セミナーの開催、人材育成事業等を通じて、生活衛生関係営業の復興に取り組んで参りたいと考えていますので、皆様と関係機関のより一層の御理解と御協力をお願いいたします。

亥年は十二支の最後であることから、エネルギーを蓄えて次に向かって準備をする年、無病息災の年とも言われています。

皆様にとりまして、健康で幸多き年となりますことをお祈りし、年頭の挨拶とさせていただきます。



## 年頭のごあいさつ

岩手県環境生活部長

大友 宏 司

平成31年の年頭にあたり、謹んで御挨拶を申し上げます。

生活衛生関係営業者の皆様には、日頃から営業施設の衛生水準の向上、消費者サービスの充実、業界の健全発展等に取り組んでおられますことに対し、厚く御礼を申し上げます。

東日本大震災津波から8年が経過しようとしています。県では発災直後から、復旧、復興に全力を挙げて取り組んでまいりましたが、この間、生活衛生関係営業者の皆様には、様々な支援活動を通して、多くの被災者の方々が元気を取り戻す大きな支えとなっていただいております。

県では、現在、復興とその先も見据え、今後10年間の施策推進の方向や具体的な取組内容を示す、次期総合計画の策定に取り組んでいるところです。県民一人ひとりがお互いに支え合いながら、幸福を追求していくことができる地域社会の実現を目指し、幸福を守り育てるための取組を進めていきたいと考えております。

このような中、生活衛生関係営業者の皆様にお

かれましては、人口減少と高齢化社会の現状を見据えて、業種の枠を超えた社会福祉施設への新しい出前型サービスである「岩手セイエイ百貨店」をスタートさせており、また地域の高齢者サロン交流活動に出向いて生活衛生サービスを提供する「ライフアップ・プラザiwate」のモデル事業にも着手するなど、高齢者の方々が住み慣れた地域で心豊かに暮らせるための事業に取り組んでおり、今後の展開が大いに期待されるところです。

本年は、沿岸13市町村をイベント会場に、広域的、総合的な防災復興行事である「三陸防災復興プロジェクト2019」が、そして9月には「ラグビーワールドカップ2019™」が釜石市でも開催されます。これらのイベントを通じて、世界中からいただいた多くの支援に対する感謝の思いと復興の姿を国内外に発信していきたいと考えております。

生活衛生関係営業者の皆様におかれましては、これらイベントの本番の年を迎え、国内外から岩手県を訪れる方々をおもてなしの心でお迎えし、安全で安心できる質の高いサービスを提供していただけるよう、御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、業界のますますの御発展と本年が皆様にとって健康で幸多き年となりますよう、心から祈念申し上げます。

# 第30回岩手県生活衛生大会が開催されました

平成30年11月12日(月)、ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングにおいて、来賓及び多数の組合員参加のもと、第30回岩手県生活衛生大会が盛大に開催されました。

第1部では、(公財)全国生活衛生営業指導センター 専務理事 伊東明彦 様から「生活衛生関係営業を巡る最近の動きと生活衛生同業組合に期待すること」と題し、基調講演があり、生衛法等の生い立ちから近年の生衛業を取りまく情勢について、丁寧に分かりやすく説明して頂きました。

第2部の表彰では、千葉副知事より環境衛生功労者及び環境衛生優良施設に表彰状が手交され、深澤県生活衛生同業組合中央会長からは県中央会長受賞者に表彰状が手渡されました。また、今回は30回目の記念大会として、全国生活衛生同業組合中央会理事長感謝状の贈呈式も併せて行いました。

第3部の表彰受賞者を囲む祝賀会には各組合等から約150名が参加し、受賞者への賞賛と各組合相互の情報交換が行われ、和やかな雰囲気の中で親睦が図られ、有意義な会となりました。



## 平成30年度各表彰受賞者の皆様 栄えある受賞おめでとうございます

平成30年10月26日(金)「ホテルニューオータニ」において、平成30年度生活衛生事業功労者に対する厚生労働大臣表彰と全国生活衛生同業組合中央会理事長表彰が行われ、次の皆様が受賞されました。

### ◎厚生労働大臣表彰受賞者



社交飲食業  
専務理事  
吉野 秀和 氏  
(仙台市)



飲食業  
副理事長  
高橋 正人 氏  
(花巻市)



旅館ホテル  
常務理事  
桑畑 博 氏  
(久慈市)

### ◎全国生活衛生同業組合中央会理事長表彰受賞者



中華料理  
理事  
小川 修治 氏  
(盛岡市)



社交飲食業  
副理事長  
高橋 春夫 氏  
(奥州市)



飲食業  
理事  
水野 清孝 氏  
(大船渡市)



クリーニング  
副理事長  
作山 幸栄 氏  
(盛岡市)



◎岩手県知事表彰（環境衛生功労者並びに環境衛生優良施設）受賞者

（環境衛生功労者）

- ①すし業 佐々木 良 男（宮古市）②中華料理 小 澤 良 幸（花巻市）③飲食業 藤 原 和 広（盛岡市）
- ④食 肉 樋 澤 保（久慈市）⑤理 容 小 本 幸 男（宮古市）⑥理 容 三 田 節 子（釜石市）
- ⑦美容業 佐々木 ミ エ（遠野市）⑧クリーニング 千 葉 健 三（釜石市）

（環境衛生優良施設）

- ①理容ヒロサキ 廣 崎 三 正（久慈市）②あけぼの理容所 長 洞 豊 作（釜石市）
- ③ビューティーサロンアルプス 菅 原 美代子（奥州市）

◎岩手県生活衛生同業組合中央会長表彰受賞者

- ①社交飲食業 平 野 克 幸（奥州市）②理 容 阿 部 克 幸（奥州市）③理 容 大 坂 司（陸前高田市）
- ④理 容 吉 田 勉（久慈市）⑤美容業 佐々木 房 枝（宮古市）⑥旅館ホテル 高 橋 三 男（盛岡市）
- ⑦クリーニング 平 野 雅 彦（花巻市）

◎全国生活衛生同業組合中央会理事長感謝状贈呈者一覧

- ①すし業 佐々木 良 男（宮古市）②飲食業 伊 藤 弘 子（花巻市）③理 容 黒 澤 泉（大船渡市）
- ④理 容 高 橋 克 裕（金ヶ崎町）⑤理 容 湊 正 美（山田町）⑥理 容 鈴 木 久 明（北上市）
- ⑦理 容 長 崎 望（一関市）⑧理 容 福 田 勝（一戸町）⑨理 容 向 井 雄 一（二戸市）
- ⑩理 容 江 刺 伯（釜石市）⑪理 容 佐 藤 三 男（奥州市）⑫理 容 三 又 信 明（盛岡市）
- ⑬理 容 坂 本 弘 幸（滝沢市）⑭理 容 小野寺 宏 行（一関市）⑮理 容 菊 池 葉 子（盛岡市）

**すし業生活衛生同業組合 伊藤 重治 元理事長  
旭日双光章 受章おめでとうございました**



この度、平成30年秋の叙勲に際し、はからずも旭日双光章拝受の栄に浴し、身に余る光栄と感激いたしております。

これもひとえに皆様方の多年にわたるご指導、ご厚情の賜物と深く感謝申し上げます。

去る11月6日岩手県知事公館に於いて県知事より勲記、勲章の伝達を受け、翌日7日に家内ともども皇居の宮殿春秋の間に参内し、天皇陛下の拝謁を賜り今までの労いと、これからの激励のお言葉を頂戴し感激いたして参りました。

今、「和食」がユネスコ世界無形文化遺産に登録され、日本の食文化は世界でも大きな注目を集めております。その中でも「すし」は、まさに日本を代表する食文化だと自負しております。

今後は、次の世代への技術の継承と育成を行っていかねばと考えております。

すし業界の更なる発展に向けて、微力ながら少しでも力になればと思っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。

**旅館ホテル生活衛生同業組合 澤田 克司 理事長  
旭日双光章 受章おめでとうございました**



この度、平成30年秋の叙勲に際して、旭日双光章の栄に浴すことができました。

これも偏に、岩手県旅館ホテル生活衛生同業組合をはじめとする関係者の皆様のご支援・ご厚情の賜物と深く感謝申し上げます。

去る11月6日に岩手県知事公館に於いて、達増岩手県知事より、勲記、勲章を拝受し、翌7日に皇居の宮殿「春秋の間」に参内し、天皇陛下の拝謁をいただいて参りました。

今までの人生で味わったことの無い緊張感が漂う中、天皇陛下がお見えになり、私達受賞者に対し、これまでの苦労に対する労いと、今後の激励のお言葉を賜わり、身に余る光栄に浴し、只々感激して参りました。

今回の受賞は、決して私一人のものではなく、組合の皆様をはじめとする多くの方々のお陰と深く深く感謝申し上げる次第です。

今後は、今まで以上に、組合の健全な発展と活力ある組合運営に全力を尽し、次世代の人材育成に傾注しながら、岩手県旅館ホテル生活衛生同業組合が、今後益々発展する様、頑張る所存でございますので何卒宜しくお願い申し上げます。

## 美容業生活衛生同業組合 深澤 泉 理事長

## 藍綬褒章 受章おめでとうございます



この度の平成30年秋の褒章において藍綬褒章を受章致しました。これも偏に組合員の皆様のご協力と関係各位のご指導のおかげと考えております。心より感謝申し上げます。

北上で昭和56年開業と同時に美容組合に加入して以来、多くの方々のご指導を頂きました。

平成27年に理事長になってからは、岩手県生活営業指導センター様を始め、各生衛組合の皆様と共に様々な活動をしてまいりました。

2011年の東日本大震災の復興支援事業には単組の枠を超えて参加させて頂いた事は、私にとっても貴重な経験と財産となっております。

今、生衛業界は多くの課題を抱えておりますが、この受章を励みに組合員の皆様とともに、業界の発展に微力ながら努めてまいります。が、これまで同様に指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



## 時の話題

大谷翔平選手の「笑顔」

中小企業診断士 宮 健

## 1. 才能、信念、人柄

いささか旧聞に属しますが、昨年「二刀流」を引っ提げて海を渡った大谷翔平選手が、A・リーグの新人賞に輝いたというニュースを、とても嬉しく思いました。特に昨年は、スポーツ団体などをめぐる不祥事が多かっただけに、彼の活躍がとてもさわやかな印象を与えてくれました。

シーズン後半に右肘損傷で、投手としての出番がなくなったのは残念でしたが、シーズンを通じて、投手として4勝、打者として本塁打22本の成績を残したことが高く評価されたものと思います。

大谷選手の活躍ぶりや、記者会見の模様などを見ていて、「彼の魅力は何だろうか」と考えてみました。そして得られた結論は、①才能、②信念、③人柄という3点です。

才能については、恵まれた身体能力が大きい

● ことは言うまでもありませんが、その才能を伸ばすための不断的努力があったことを忘れるわけにはいきません。

● 信念については、「大リーグに行きたい」「二刀流を続けたい」という強い信念を持ち続けたことです。そしてついにそれらを実現して実績を残したことが高く評価されます。

## 2. 「笑顔」が人柄を表わす

● 大谷選手の最大の魅力は、あのこぼれるよよ様な「笑顔」です。彼の笑顔には、優しい「人柄」が秘められているのかなと思います。

● 明るくて、人をそらさない「人柄」。それはスポーツ選手に限らず、すべての人に求められるものだと思います。広辞苑で「人柄」を引くと、「人の品格」「人品のよいこと」などとあります。

● 特に「生衛業」は人々の生活や娯楽などに密着した職業です。この職業に携わっている人たちには、「接客」という重要な側面があることは言うまでもありません。

● 極端な言い方をすれば、「接客は笑顔で始まり、笑顔で終わる」とも言えます。あなたの笑顔が、「癒しの空間」を生んでいるのです。一に笑顔、二に笑顔、三も笑顔です。

● みんなで、大谷翔平選手の「笑顔」を見習いましょう！

# 組合だより



すし業

## ～極み～

初冬を迎え、米や魚がおいしい季節になってきました。

去る11月25～26日、新潟県にすし券の販売の仕方や事業の取り組み方、岩手の寿司券の6倍もの売り上げをどのようにしているのか勉強しに行ってきました。

まず、新潟では岩手の「雅」にあたる「極み」という寿司を売出しています。

これは握り10カンで税別3,500円のセットです。中身はのどぐろ、トロ、甘エビ、カニ、等の握りプラス玉子のブツです。23年前から当時のデパートで、委託販売を行っていました。(ダイエー、三越、ダイワ)

そして、JR東日本の東京⇄新潟間の「極み」付き宿泊プラン、高速バスプラン、合宿自動車教習プランなど事業の仕方に驚かされるばかりでした。他にも、ここでは紹介しきれない程たくさんの取り組みを行っていました。

岩手は0からのスタートです。組合員の皆でいろいろ情報交換、意見交換等行っていきながら、すし券事業に取り組んでもっとすし券を消費者の皆様知っていただける様に頑張っていきたいと思えます。



中華料理

## 第51回 全国中華料理業 岩手大会開催

岩手県中華料理組合では、平成30年11月6日(火) ホテル東日本盛岡において、「第51回 全国中華料理業岩手大会」の大会式典並びに交流会を開催しました。

大会テーマに「君に見せたい岩手の復興」と掲げ、大会式典には厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生課 比嘉様を始め、岩手県知事達増拓也様代理 千葉副知事、盛岡市谷藤市長などのご来賓がご臨席のもと、中華料理業の発展と組織活動に功労のあった組合員に対し表彰が授与されました。

中華料理組合では毎年、全国中華料理生活衛生同業組合連合会が主催するヘルシー中華料理コン

テストをこの全国大会で発表し表彰を行います。今回の岩手大会でも「料理の部」と「麺飯の部」の二部門に分かれて、最優秀賞は後援の厚生労働省より大臣賞が授与されました。

又、連合会会長よりそれぞれの部門の金賞を受賞した組合員へ表彰が授与されました。

交流会では、全国の皆様からの温かいご支援により復活する事が出来た釜石虎舞や、岩手の食文化でもある餅つきで、全国の組合員とご来賓の方々を歓迎しました。遠方からもご参加頂き大変感謝しています。



食肉

## ミートデリカコンテスト 大会レポート

11月14日、盛岡市上田公民館で「平成30年度惣菜創作発表会」が開かれました。

国産の食肉を使用し、お肉屋さんで新しい惣菜として並ぶアイデア作品を募集する全国規模のコンテスト。県予選として、書類選考を通過した10名が慣れない調理会場で緊張しつつも、決められた一時間の中で4パック分の惣菜作品を仕上げました。どの作品も彩りよく美味しそうに見えました。

審査の結果、大ベテランの主婦高橋ノリ子さんの「肉・肉入り炒め蒸し飯」が最優秀賞に選ばれました。牛肉他2種のお肉を使用し、野菜と一緒に炒め蒸した料理。

審査基準の美味しさ、独創性、普及性等の観点から審査され、見事に



No.2 肉・肉入り  
炒め蒸し飯

1位となった高橋さんは、全国大会へ向けて6回目の挑戦になります。今回こそはと期待を込めて…

また、惜しくも2位で優秀賞に選ばれた作品は、「鶏マヨチキンのパプリカ炒め」高校生の畠山亜美佳さんでした。

本大会にご協力頂いた方々ありがとうございました。



## 香川県美容組合員の被災地訪問

東日本大震災からあと数カ月で8年が過ぎようとしています。

2018年も大雨や台風被害、更には地震災害等が日本に甚大な被害をもたらしました。

そんな中でややもすると、東日本大震災の記憶も薄れがちになるこの頃、今年も香川県美容組合東讃支部の皆様より義援金が届きました。東讃支部の方々チャリティーカットをした収益金を送ってくれたもので、もう7年も続いています。

昨年、四国へ出向いた際、直接お礼を述べてまいりましたが、その縁で今年9月に香川県の代表お二人が岩手の被災地へお見舞いに来られました。

当日は北上駅で出迎え、車で陸前高田、大船渡、釜石、大槌と案内致しました。

現地ではまだ深く残っている震災の傷跡に言葉を無くし、心を痛めている様子でしたが、そんな中にあっても香川の方々への報告の為、熱心にメモや写真をとっておりました。

大船渡支部員のお店では突然の訪問にも関わらず震災当時の様子から今日までの歩みを熱く話してくれただけでなく、なんと栗ご飯までご馳走になり一同大変感激致しました。

限られた時間の中での訪問を無事終え、帰路に着く際、香川のお二人は「震災の惨状には心を痛めたが、被災地の皆さんの温かいおもてなしやふれあいにはとても感動した」と話しておりました。

岩手と香川、距離にすると1200km余りをつないだ絆は美容組合というご縁からでした。

細く頼りない糸のようですが、相互の気持ち次第で何にもかえがたい心強いものになります。

そんな美容仲間、組合の仲間の絆を強く感じた出来事でした。

このかけがえのない絆をもっと多くの方々に広げていきたいものです。

是非、私達の仲間を増やしていきましょう。



## 全旅連全国大会 in 福岡・ 青年部全国大会 in 長崎 開催

全旅連の第96回全国大会が6月6日に「ご来福しよう」の大会テーマのもと、福岡市にて全国から組合員、業界関係者、来賓など約1,500名が参集して盛大に開催されました。

「同業同士が相集い団結の絆を強め、違法民泊を徹底的に排除し、経営の安定と国際観光サービスの品質の向上に向け、邁進する」とした大会宣言と、「観光立国の推進に向けた、訪日外国人の受入環境を整備しよう」など14項目にわたる決議を採択。またスローガンには「観光立国の推進に寄与しよう」「自然災害等に迅速に対応できる宿づくりを目指そう」など6項目を掲げました。

式典では各表彰のほか、次期開催地の茨城県の皆さんも横断幕を掲げて次回の参加を呼びかけました。

また、10月30日には「変わらないために変わる～The Constant is Change」をテーマに、第24回全旅連青年部全国大会in長崎も開催され、多くの参加者を集め盛大に開催されました。

今後の旅館業界には各種の課題があります。●住宅宿泊事業法（民泊）関連●外国人労働者雇用関連●HACCPの考え方を取り入れた衛生管理●消費税軽減税率●キャッシュレス化・・・

組合員各位の安定経営にも向け今後とも様々な取り組みを行って参ります。

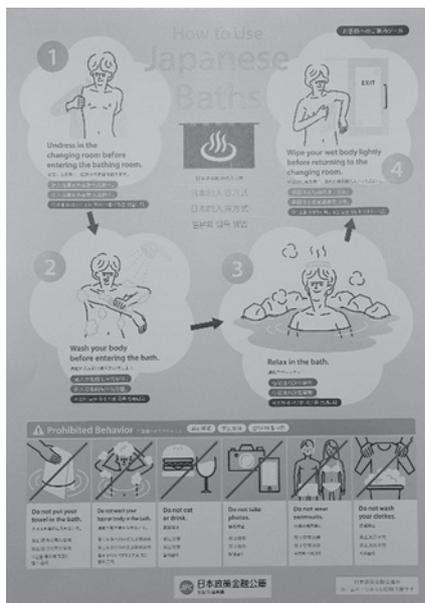
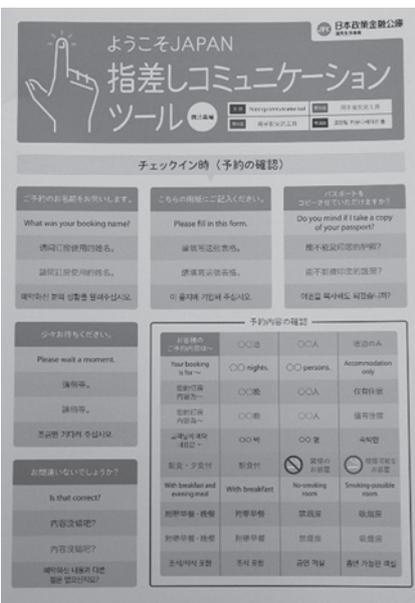
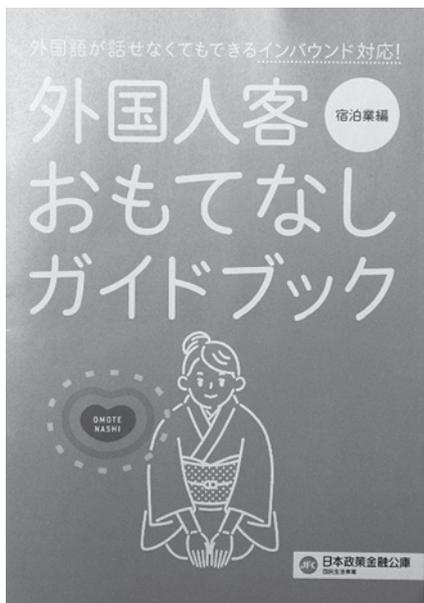


# “外国人客おもてなし”ガイドブック（宿泊業編） などが、日本政策金融公庫から発行されました。

岩手県生活衛生営業指導センターでは、このたび、日本政策金融公庫から500部贈呈していただくこととなり、次の日程で贈呈式を行います。

日時：平成31年2月4日(月)、16時

場所：ホテルメトロポリタン盛岡本館4階会議室



# 「岩手セイエイ賞」を創設し、贈呈しました！



(平成30年10月14日 岩手県盛岡市アイーナ)

岩手セイエイ賞受賞作品『ふしぎなレストラン』 受賞者 野又咲良さん（渋民小学校3年）

岩手県生活衛生営業指導センターでは、標準営業約款普及啓発活動の一環として、今回、『岩手セイエイ賞』を創設。

平成30年10月14日、盛岡市アイーナで、第30回「MOA美術館岩手県北児童作品展」表彰式において、『ふしぎなレストラン』を描いた渋民小学校3年、野又咲良さんに賞状と標準営業約款ポケットティッシュ500個を贈呈しました。

## 県内2校に出向いて体験学習を実施

昨年11月29日に飲食業組合が大船渡市の末崎中学校に出向いて、生徒達が栽培に携わったワカメを使った料理2品を作る体験学習の指導をしました。

また、12月4日にはクリーニング組合と理容組合が釜石市の鶴住居小学校において、学習発表会で使用した虎舞衣装のアイロンがけと生徒が考えた髪型のカットを指導しました。

生徒達は、戸惑いながらも指導を受けて慣れてくると楽しそうに積極的に取り組んでいました。

指導者達もプロの腕前を披露するなど生徒以上に楽しみながら交流していました。

この中から後継者が育つことを期待したいものです。



平成30年11月29日 末崎中学校



平成30年12月4日 鶴住居小学校

## 生活衛生関係業者向け『経営等情報交換会』を開催しました



〔10月15日(久慈市)〕

平成30年8月20日(花巻市)、8月27日(大船渡市)、9月3日(山田町)、9月10日(釜石市)、10月1日(一関市)、10月15日(久慈市)において地元商工会議所、商工会との共催で平成30年度「経営等情報交換会」を開催しました。

被災地では、グループ補助金等を活用した本設店舗建設の動きが加速し、自己負担分や補助金が交付されるまでのつなぎ資金等の依頼が急増。さらに、急速な人口減少や高齢化など将来的な経営の不安等、多くの課題があります。

指導センターでは、中小企業診断士を派遣し経営面等のサポートを行っております。

### 指導センターの応援団

(公財)岩手県生活衛生営業指導センターの賛助会員の方々をご紹介します

医療法人友愛会盛岡友愛病院

岩手県酒造組合

小松総合印刷株式会社

一般社団法人岩手県食品衛生協会

株式会社岩手畜産流通センター

株式会社総合広告社

タカラベルモント株式会社

有限会社ジロー印刷企画

## ● 指導センターの主な事業(30年度) ●

区分	事業名	月 日	場 所	実 績
経営特別 相 談 員	経営特別相談員養成講習	6月25日(月)	岩手県美容会館	3名養成
	経営特別相談員研修	11月12日(月)	ホテルメトロポリタン盛岡ニューウィング	48名受講
ク リ ー ニ ン グ	クリーニング師研修	8月26日(日)	大船渡地区合同庁舎	5名
		10月14日(日)	二戸地区合同庁舎	15名
		11月18日(日)	サンセール盛岡	81名
		11月～1月	2型(通信制)	39名予定
	クリーニング業務従事者講習	8月26日(日)	大船渡地区合同庁舎	1名
		10月14日(日)	二戸地区合同庁舎	2名
		11月18日(日)	サンセール盛岡	32名
		11月～1月	2型(通信制)	6名予定
育 後 成 継 者	体験学習(小中学校)・職業体験スキルアップ(高校)	11月29日(水)	大船渡市立末崎中学校(飲食業組合)	3年生32人
		12月4日(火)	釜石市立鶴住居小学校(理容・クリーニング組合)	6年生19名
		H31年2月14日(木)	山田高校(すし業・理容組合)	1年生50名予定
確 衛 保 生 ・ 水 向 準 上 の	衛生管理セミナー	10月29日(月)	ホテル龍泉洞愛山	23名
		11月5日(月)	さくらホール(北上市)	60名
		11月19日(月)	あすもあ遠野	49名
		11月26日(月)	Zホール(奥州市)	91名
	セイエイ塾	H31年1月21日(月)	宮古ホテル沢田屋	16名予定
経 営 強 化 特 別 支 援	経営等特別情報交換会	8月20日(月)	ホテルグランシェール花巻	30名
		8月27日(月)	大船渡プラザホテル	32名
		9月3日(月)	中央コミュニティセンター(山田町)	24名
		9月10日(月)	釜石ベイシティホテル	21名
		10月1日(月)	ホテルサンルート一関	24名
		10月15日(月)	久慈グランドホテル	19名
化 連 携 事 業 ※ 地 域 活 性	モデル事業(※指導センターは企画・総合調整担当)	9月3日(月)	まちなか交流センター(山田町)	25名
		10月22日(月)	らくらく健康クラブ媒孫分室(北上市)	16名
		11月5日(月)	小袋地区コミュニティセンター(盛岡市)	37名
		12月3日(月)	長内市民センター(久慈市)	22名
		12月10日(月)	大慈清水お休み処(盛岡市)	16名

## 生活衛生関係業者向け『衛生管理セミナー』を開催!



〔11月26日(奥州市Zホール)〕



平成30年10月29日(岩泉町)、11月5日(北上市)、11月19日(遠野市)、11月26日(奥州市)において保健所、地元商工会議所、商工会との共催で平成30年度「衛生管理セミナー」を開催しました。

保健所職員から、「ノロウイルスによる食中毒予防等」や「理美容所等の衛生管理等」などを中心に講義をいただきました。

11月26日の奥州会場では、受講者が91名となるなど大盛況でした。

また、平成29年度からの取組みとして、受講者に保健所長と指導センター理事長連名の修了証書を交付しました。